

宮城県仙台第三高等学校

team

# 仙台三高だより

Vol. 2 令和3年6月1日発行

仙台市宮城野区鶴ヶ谷1-19 (問い合わせ先 総務部)

電話 022(251)1246 / Fax 022(251)1247

mail: sensan@od.myswan.ed.jp



## 三高探究の日 ~研究成果を堂々と発表~

5月17日(月) 本校大講義室・書道室・美術室・各教室等にて

本校の探究活動の成果を発表する「三高探究の日」が行われました。自然科学部化学班がTaiwan International Science Fairで2021Third Awardを、自然科学部生物班がつくばサイエンスエッジ2020で探究指向賞を、自然科学部の別の生物班が審査特別賞を受賞し、その発表が行われました。さらに、3年生については、理数科口頭・ポスター発表19題に加え、普通科文系・理系口頭発表・ポスター発表49題、また、2年生については、理数科は3分間でのテーマ発表18題、2年生普通科文系3分間発表27題、普通科理系3分間発表31題がありました。昨年に引き続き、東北大学工学部工学研究科の安藤晃先生や宮城教育大学名誉教授の石澤公明先生をはじめとする8名の来賓の方々からご指導、ご助言をいただきました。また来校できなかった来賓の方々からもインターネットを介してご指導、ご助言をいただき非常に実りある研究発表となりました。

### ★柳内 悠吾さん(3年:宮城野中出身)

私は、国際大会の発表と海洋教育ゲームの実演をしました。国際大会の発表では英語で黄銅の研究発表をしました。英語で質問されるかもしれないと予測はしていましたが、質問があまりにも流暢な英語だったので、上手く答えることができなかったのが残念でした。午後は、探究として海洋教育を実演しました。楽しく海洋教育をするためにゲームを作成しました。ゲームに参加する側も、運営する側も、楽しみながら、海洋汚染の現状を知ることができて、成功裡に終わりました。



### ★加賀谷 亜子さん(3年:宮城野中出身)

私たち、3年生にとって、探究の成果を発表する最後の機会の「三高探究の日」をこのコロナ渦の中でも無事迎えることができ良かったです。世界大会に出場する班などの発表を聞き、刺激を受けたと同時に、発表の際の専門家の方々をはじめとした活発な質疑応答は各班の発表をより充実したものにしたのではないかと思います。これからもこの探究活動を通して得た様々な力を学校生活や社会生活において役立てていきたいと思ひます。

### ★阿部 佑美さん(2年:宮城教育大学附属中出身)

先輩方の研究は細部までこだわりが詰まっていて、興味深いものだった。特に実験方法が独創的なので、その的確な実験を考えた先輩方の力に憧れを感じた。自分達の発表については、発表中の聴衆の反応や受けた質問などを基に、これから進めていく研究の改善点をあぶりだすことができました。今後の課題研究では本格的に実験が始まり、英語やポスターを用いて発表する機会もある。困難に直面することも増えると思うが、今回の先輩や同級生の発表を手がかりにして乗り越えていきたい。

## 登校時一声運動~さわやかな春風と共に~

5月11日(火) 正門・駐輪場にて

## 三高の未来を創る 前期生徒総会

5月14日(金) 本校体育館にて



今年で11年目を迎える恒例の登校時一声運動・マナーアップ運動が、PTAの方々のご協力のもと行われました。それぞれがお忙しい中、15名の保護者が参加し、登校する三高生へ澁刺とした挨拶を行い、生徒も元気に挨拶で応えていました。保護者、生徒双方にとって、さわやかな一日の始まりとなる活動でした。



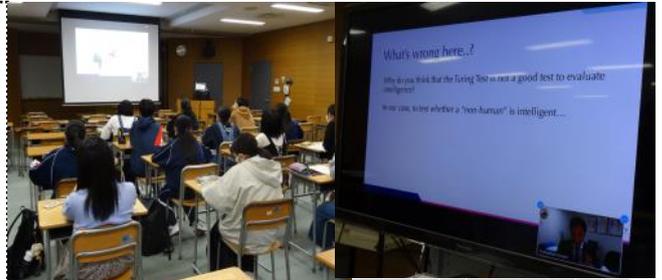
前期生徒総会が行われ、委員会の活動予定や部活動の予算、生徒たちの貴重な意見などについての話し合いが行われました。

# 「AIとドローン」について オーストラリア グリフィス大学配信のオンライン授業(第1回)で学ぶ!

5月10日(月) 本校視聴覚室にて

オーストラリアのグリフィス大学によるオンライン授業が全国の高校生を対象に行われ、本校から1,2年の生徒合計14名が参加しました。「AIとドローン」というテーマでグリフィス大学のDr. Francesco Oliviereが授業を行いました。今後あと2回授業配信が予定されています。参加した生徒は、高度な研究内容に対して、熱心に聴講していました。

- ★2334 兵藤里菜さん(西山中出身) 今回オンライン授業に参加して自分の英語の実力不足を感じましたが、感覚でも授業の内容を理解できた時は嬉しく、これからも努力して勉強していこうと思いました。
- ★2342 渡辺彩乃さん(南光台東中出身) 英語だけの授業に参加するには、今回が初めてで理解できなかったところ多くありましたが、大きく分けて3つの視点からAIについて考え、幅広い見方を学びました。
- ★2814 後藤咲佳さん(南光台東中出身) オンライン授業に参加させていただき、AIには「強いAI」と「弱いAI」の2つの種類があることや、「知能≠知識」であること等貴重なお話を聞いて嬉しかったです。また機会があれば英語の講義に参加してみたいです。
- ★2833 三浦和佳さん(台原中出身) 伝えようとする意志があれば多少間違えても相手には届くのだと知りました。完璧に話すことに捕らわれていた私の視点を変えるきっかけとなりました。



## 6月の予定

- 5日(土) 高校総体(～7日)
- 7日(月) 振替休業日
- 8日(火) 振替休業日
- 10日(木) 総体報告会, 東北・全国大会壮行式, 職員研修
- 11日(金) 3年進研共通テスト模試(～12日) 防災避難訓練
- 16日(水) ステッカー点検
- 17日(木) 前期中間考査(～22日), 自転車一斉点検
- 21日(月) 教育実習(～7月2日 or 9日)
- 23日(水) 芸術鑑賞会
- 27日(日) SS南三陸フィールドワーク 県SSH指定校合同発表会

## 勝利のために、仲間のために 県総体壮行式 5月7日(金) 本校グラウンドにて

県総体に向けて、出場する運動部各部の壮行式が上記の日程で行われました。県総体は、多くの3年生部員にとって高校生活の部活動の集大成となる大会であり、誰もが引き締まった表情で式に臨んでいました。三高生が丸となった大迫力の応援により、選手の気合いも最高潮となりました。

### 県総体に向けて 陸上部部長

#### ★佐藤晃成さん(3年・中野中出身)

今週に迫った県総体。辛い冬季練習もこの総体で十分に力が発揮できるよう、切磋琢磨して乗り越えてきた。制限付きでの練習だったが、そんな逆境がこの自分達の力となり、選手として強くなることができた。高みを目指すだけでなく、競技者として高いレベルで戦い、チームとして成長できるよう努めていきたい。



### 女子ソフトテニス部部長

#### ★小野寺明莉さん(3年・向陽台中出身)

対外試合などが制限される中で、自分たちに何が足りないのか考え、日々の練習に励んできました。去年、できなかった分の想いも含めて今までやってきたことを全部出し切りたいと思います。男女ともにインターハイを目指します。



### 男子バスケットボール部部長

#### ★柴田健弘さん(3年・七北田中出身)

バスケットボール部としての最後の舞台がいよいよすぐそばまで迫っている。試合やそれ以降のことを考えると、浮遊感のようなものに襲われる。喜び反面、というもののなのでしょう。それぞれの軌跡を誇り、真剣に、全力をもって、楽しんでプレーします。

